

3歳未満の子を養育しない旨の届出書

※下部の【記入にあたっての留意事項】を参照のうえ、枠内をご記入ください。

(フリガナ) 申出者氏名			申 出 者 生年月日	昭和 平成	年	月	日
所 属 所			組合員等 記号・番号	公立阪			
職 名			基礎年金番号			—	
養育しないこととなった日及びその事由 ※留意事項参照		令和 年 月 日 該当する番号を○で囲み、カッコ内の日を「養育しないこととなった日」としてご記入ください。					
		1 他の子の養育（他の子の誕生日）【男性組合員に限ります】 2 子を養育しなくなった（養育しなくなった日） 3 育児休業等（掛金免除*）の開始（開始日） 4 産前産後休業（掛金免除*）の開始（開始日） *実際のお休みの開始日ではなく、 掛金免除の開始日 をご記入ください。					
養育しないこととなった子	(フリガナ) 氏 名		生年月日	令和	年	月	日
地方公務員等共済組合法、厚生年金保険法の規定による三歳に満たない子を養育する組合員（厚生年金保険の被保険者）等の標準報酬月額の特例の適用が終了したので、上記のとおり届け出ます。 公立学校共済組合大阪支部長 様 令和 年 月 日 住 所 _____ 申 出 者 _____ 氏 名 _____				※貴所属機関又は貴所属所受付日欄 受付日押印必須 （又は受付日を記載）			

＜提出前の最終確認＞ ☒をお願いします。下記の留意事項もご確認ください。 (R6.11)

- ☐ 「養育しないこととなった日及びその事由」に記入及び○囲みがある。
- ☐ 上記の事由が3または4の場合、日付は **掛金免除の開始日** である。
※掛金免除の開始日は、子の生年月日と出産予定日から決定されます。
- ☐ 「※貴所属所受付日欄」に **所属での受付日がわかる押印等** がある。

共済組合受付印欄

【記入にあたっての留意事項】

大 阪 支 部 用

「養育しないこととなった日及びその事由」欄

事 由	記 入 例
養育特例の適用中に次の子が生まれた場合 【男性組合員に限ります】	1 を○で囲み、次の子の <u>出生年月日</u> を記入してください。
子を養育しなくなった場合 (例) 当該子が死亡したとき 当該子と離縁したとき 当該子と別居したとき	2 を○で囲み、 養育しなくなった日 を記入してください。
育児休業等（掛金免除）を開始した場合	3 を○で囲み、 育児休業等（掛金免除）を開始した日 を記入してください。
産前産後休業（掛金免除）を開始した場合 【女性組合員に限ります】	4 を○で囲み、 産前産後休業（掛金免除）を開始した日 を記入してください。